

早稲田大学 教育学研究科  
専門職学位課程 入試問題の訂正内容

<2020年度 一般入学試験（前期日程）>

【筆記試験（教職教養）】

●問題冊子2ページ：【問1】条文2行目

（誤）

～人間関係にある・・・

（正）

～人的関係にある・・・

以上

2020年度 早稲田大学大学院教育学研究科

高度教職実践専攻入学試験

(一般入試(前期日程):筆記試験(教職教養))

## 問 題 用 紙

### 注 意 事 項

1. 問題冊子および解答用紙は、試験開始の指示があるまで開かないこと。
2. 問題は、2～4ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 受験番号および氏名は、試験が開始されてから、解答用紙の所定欄に正確に記入すること。なお、解答用紙が複数枚ある場合には、それぞれの所定欄に正確に記入すること。  
受験番号は以下の例のとおり、数字で記入すること。

(例) 11001 番 ⇒

万	千	百	十	一
1	1	0	0	1

4. 解答はすべて解答用紙の所定欄にHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
5. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答を止め、筆記具を置くこと。終了の指示に従わずに解答を続けた場合は、答案の全てを無効とするので注意すること。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。
7. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

問1. 次の文章は、平成28年5月20日に改正された「いじめ防止対策推進法」の第2条第1項である。( ① ) ~ ( ③ ) に当てはまる語句を解答欄に書きなさい。

この法律において「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人間関係にある他の児童等が行う( ① )又は( ② )な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む。)であつて、当該行為の対象となった児童等が( ③ )を感じているものをいう。

問2. 以下の文章の空欄( ① ) ~ ( ⑤ )に入る最も適した語句を解答欄に書きなさい。

(1) ( ① )は、江戸時代後期の医師・蘭学者である。大坂や江戸、長崎にて医学や蘭学を学び、1838年には大坂で医業を開いた。同時に( ② )塾という蘭学塾を開き、大村益次郎や福澤諭吉など幕末から明治期に活躍した人物を育てた。

(2) 1883年、小学校で使用する教科書の採択が認可制度となり、府県はあらかじめ文部省の認可を受けることが必要とされた。さらに、初代文部大臣森有礼の下で1886年に公布された( ③ )において「小学校ノ教科書ハ文部大臣ノ( ④ )シタルモノニ限ルヘシ」(第13条)と規定されるとともに、関連する法令も整備され( ④ )制度が確立する。その後、1902年の「教科書疑獄事件」を契機として、1903年には( ③ )が改正され、「小学校ノ教科用図書ハ文部省ニ於テ著作権ヲ有スルモノタルヘシ」(第24条)と定められた。この改正により、小学校の教科書は( ⑤ )制度となった。第二次世界大戦後は、再び( ④ )制度となっている。

問3. 次の文章は、平成31年1月に中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会が取りまとめた「児童生徒の学習評価の在り方について(報告)」の一節である。( ① ) ~ ( ③ ) に当てはまる語句を解答欄に書きなさい。

今回の学習指導要領改訂では、各教科等の目標や内容を「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、( ① )等」の資質・能力の三つの柱で再整理している。

これらの資質・能力に関わる「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の観点別学習状況の評価の実施に際しては、このような学習指導要領の規定に沿って( ② )を作成し、各教科等の特質を踏まえて適切に評価方法を工夫することにより、学習評価の結果が児童生徒の学習や教師による指導の( ③ )に生きるものとするのが重要である。

問4. 以下の3つの問いについて、それぞれに当てはまる記号を解答欄に書きなさい。

(1) 「言語理解、ワーキングメモリー、知覚推理、処理速度の4指標得点と、全検査IQを求めることができる。これらは、同一年齢群内における相対的な知能水準を表す。幼児用のみ構成が異なるが、対象者の年齢に応じて幼児用、児童用、成人用の3種類がある。」

この記述に合致する知能検査は何か。

- ア. イリノイ心理言語能力検査 (ITPA)
- イ. ウェクスラー式知能検査
- ウ. カウフマン式個別知能検査 (K-ABC)
- エ. サーストン式基本的精神能力検査
- オ. ビネー式知能検査

(2) 子どもの発達の時期のうち、「身体的発達の速度は全時期の中で最大で、この時期に、母子の愛着 (アタッチメント) が生まれ、基本的信頼感が確立する。」という特徴に合致する時期はどれか。

- ア. 乳児期
- イ. 幼児期
- ウ. 児童期
- エ. 思春期
- オ. 青年期

(3) クラスに特別な教育的ニーズがあると思える児童・生徒がいた場合、担任としてまずどのような対応をすればいいか。最も適切なものはどれか。

- ア. スクールカウンセラーに二次障害の予防を依頼する。
- イ. 特別支援教育コーディネータに個別指導を依頼する。
- ウ. 校内委員会で教育支援の在り方を検討し、まず自分が実行する。
- エ. 少しでも早く専門機関で検査や服薬の方針を得られるよう保護者に依頼する。
- オ. 学級内では特別扱いはすべきでないので、一般的な対応を継続する。

問5. 以下の(A)～(D)のそれぞれの領域について、いずれかの語句を選び、その説明を解答欄に書きなさい。なお、解答用紙の該当欄に、選んだ語句をそれぞれ記入すること。

領域 (A) (教育原理)

- 教員育成指標
- ドナルド・ショーンの「省察」

領域 (B) (日本教育史)

- 津田梅子
- 学童疎開

領域 (C) (教育法規)

- 運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン
- 高等学校等就学支援金制度

領域 (D) (教育心理)

- 診断的評価
- 疾病利得

2020年度 早稲田大学大学院教育学研究科高度教職実践専攻入学試験  
 (一般入試 (前期日程) : 筆記試験 (教職教養) 解答用紙)

受験番号					
氏名					

採点欄

この右の枠内には、何も書き込まないでください。

問1	①	②	③			
問2	①	②	③	④	⑤	
問3	①	②	③			
問4	(1)	(2)	(3)			





問5	
領域 (A) 選択語句名	
説明	
領域 (B) 選択語句名	
説明	
領域 (C) 選択語句名	
説明	
領域 (D) 選択語句名	
説明	